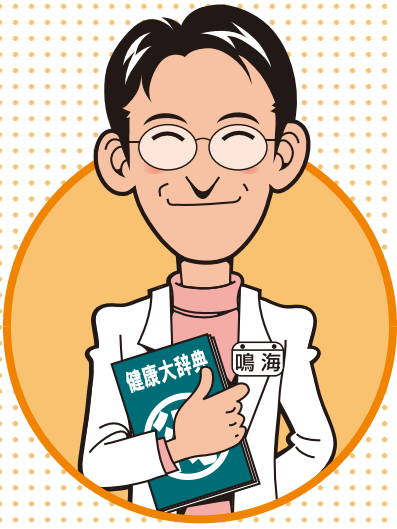


健幸タイム



シューマン波と共鳴する方法

私たちのからだは、地球由来の元素でできています。ということは、もっとも確実な「健幸の秘訣」は「地球の周波数」と同調することなのです。

「シューマン波」って、なに？

長年お付き合ひのある波動測定第一人者・山梨浩利さんとの会話は、とある理由で、ふだんは「極秘」としていらるのですが、今回はこっそりと中継させていただきます。

山梨浩利さん(以下、山梨) 鳴海さん、シューマン波、って知ってる？

鳴海 シューマン派とか、ベートーベン派とか、バッハ派、とかあるんですか？

山梨 バッハッハ!! そうじゃないですよ。地球の周波数のことじゃ。

鳴海 バッハッハ!! 全然違ってましたね。

山梨 バッハッハ!!

鳴海 バッハッハッハッハ!!

そう、バッハ派とは…じゃなくて、「シューマン波」とは「地球の周波数とも呼ばれる7.8 Hzの周波数」のことです。この周波数と同調していると心身ともに「健幸」でいられるのだそうです。以下、山梨さんに教えていただいたシューマン波についての説明です。

1952年にドイツの物理学者W・シューマンが「太陽からの荷電粒子と地磁気との反応で電離層が生じて、計算上は7.83 Hzのプラズマ振動が存在している」との仮説を提唱しました。

そして1967年、アポロ4号が電離層を通過する際に、「7.8 Hzの振動がある」ということを実測したのです。

地球環境には7.8 Hzの電磁波が存在しており、地球上の植物・動物・動物、すべての存在が7.8 Hzの影響下で誕生しました。

したがって、生命体においては「脳波の基となる周波数」と考えてもよいでしょう。

「シューマン波」が「癒しの周波数」とも呼ばれるのは、こうした理由からなのです。

私たちのからだの成分が「地球由来の元素」で構成されていることを想うと、地球の周波数である「シューマン波」と同調・共鳴していることは「癒しの原点」とも言えるわけです。

山梨 シューマン波と同調すると、癒される理由、わかりました？

鳴海 はあ、なんとなく…

山梨 じゃあ、ここからが本題！誰でも簡単に、シューマン波と同調できる方法があるんですよ。それは、こうやって両手を数センチ離して向かいあわせるんです。しばらくそのままにしていると…なんだか温かくなってきませんか？

鳴海 …あ、確かに！氣功で「氣のボール」をつくっている感じですね。

山梨 まさに、そんな感じですよ。この「なんか温かいなー」と感じている時、私たちはシューマン波と同調しているんですよ。

鳴海 おおーっ！こんな簡単に、シューマン波と同調できちゃうんですね!!

山梨 私たちのからだは、もともと地球の一部なので、きっかけさえあれば簡単に同調できるんです。いつも人工的なものに囲まれた生活の中で

は忘れがちなその感覚を想い出すために、からだの中で最も敏感な「手のひら」を活用したというだけのことです。

1日に1回でもいいから「手のひらで温かさを感じる」だけで、心身ともに健幸でいられますよ。

鳴海 なるほどー！だから、氣功でも「手のひら」は重要視されるんですね。でも、こんなに簡単に地球と同調できるなんて、びっくりですよね…

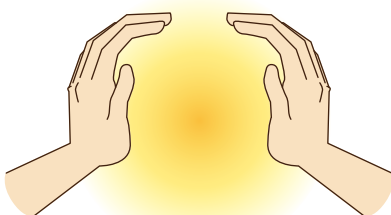
山梨 …そんな、どうちやうもないダジャレはやめてください。

鳴海 それは、シューマン(すまん)、シューマン(すまん)…

二人のやり取りが、ふだんは「極秘」とされている理由、なんとなくわかりました(笑)

「手のひらを数センチ離して、向かい合わせ、温かさを感じる」

いつでもどこでも地球の周波数と同調できる「簡単健幸法」を、ぜひご活用ください。



参考
アメブロ 鳴海周平の「ココロとからだの健幸タイム」

鳴海周平プロフィール



1971年北海道生まれ。心身の波動を高める製品の開発・普及をおこなう(株)エヌ・ピュア代表。健康エッセイスト、ヒーラーとしても、ラジオ番組や講演、ブログ、著作などを通じて「ココロとからだの健幸情報」を発信している。著書に『医者いらずになる 1分間健康法』『死ぬまでボケない! 1分間「脳活」法』(共に帯津良一氏との共著)、『小食・不食・快食』の時代へ』(はせくらみゆき氏との共著)、『超快眠! CDブック』(大橋智夫氏・山梨浩利氏との共著) (すべてワニブックス) などがある。

アメーバブログ

<https://ameblo.jp/npure/>

エヌ・ピュア公式サイト

<https://npure.co.jp>